

何を使う

機器 スマートフォンやタブレットや PC

ソフトウェア（アプリ）

LINE（iPhone・Android）



それをどう使う（それで何ができる）

- ・授業時の学習課題についてグループワークを実施し、グループでまとめた意見を LINE のノートに入力する。
 - ・（生徒は）入力された各グループの意見に対して、個人の意見を LINE のノートに入力する。
- 肯定的な印象を感じた意見（入力内容）には「いいね！」機能を用いて評価

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

全校種

【 Before 】

- 学習活動において、グループの意見を集約する際に、黒板にそれぞれの意見を書き出す。（時間的制約・物理的制約）



【 After 】 **メリット**

- 各自がタイムラグを感じることなく、全てのグループの意見を一度に見ることができる。
- 授業時間内に生徒が板書内容をノートに書き写す時間が削減され、そのことにより生み出された時間を、思考する時間等に活用できるようになる（後で振り返ることも容易になる）
- 生徒は自分たちの意見（入力内容）に対する評価（「いいね！」の数）が可視可されることにより、評価を受けて自分たちの思考を再構築することができる（深い学びの実現）。

機器 (台 数)	スマホ	タブレット	PC	その他		学 習 場 面	一 斉	個 別	協 働
	○	○					○	○	○
授業実施時に必要な環境→				インターネット接続		○	1人1台端末		○
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等		全教科		
	△	△	○		活用が想定される場面		全ての場面		